

令和 5 年度
広島大学光り輝き入試
総合型選抜（Ⅱ型）
教育学部
第一類（学校教育系）特別支援教育教員養成コース

小論文問題

実施期日：令和4年11月17日（木）
試験時間：9時30分～12時00分（2時間30分）

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて3枚、解答用紙は4枚、下書き用紙は4枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいけませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机上には、本学受験票、配付した問題冊子等、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、定規、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）のほかは置くことができません。

令和5年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（II型）
教育学部
第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

以下の文章を読んで、問1と問2に答えよ。

著作権保護の観点から、公開していません。

(出典：宮口 幸治 (2021)『どうしても頑張れない人たち－ケーキの切れない非行少年たち2 第2章 「頑張らなくていい」は本当か?』. 新潮社, 34-35. 出題にあたり、縦書きの文章を横書きの文章へと変更した。また、原典の一部に振り仮名を振るとともに、数字と下線を加筆した。)

令和5年度 広島大学光り輝き入試
総合型選抜（Ⅱ型）
教育学部
第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

問1. 著者は、下線部①で「著作権保護の観点から、公開していません。」について述べている。著者がここで述べている「頑張っている」と「頑張っていない」とは、それぞれどのような状態を指すか、あなたの考えを具体的に述べよ。さらに、あなたが小学校や中学校の教師であったとして、「頑張っている」子ども達を労る時にどのような言葉かけをするか。著者が文中で例示しているものとは異なる言葉かけを考え、子どもとの具体的なやりとりを想定しながら、700字以上800字以内で述べよ。

問2. 著者は、下線部②にあるように「著作権保護の観点から、公開していません。」と主張している。この主張に対する、あなたの考えを「課題をどんどん先送りにしてしまうリスク」についての具体例を示しながら、1,000字以上1,200字以内で述べよ。なお、著者の意見に対して、賛成する立場をとっても、反対する立場をとっても採点に影響はないが、自分がとった立場について、その理由を論理的に説明すること。